

2021年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
04010105

1. 計画名称

観光振興ビジョン

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	新型コロナウイルス感染症の影響も2年間に亘り、積極的な誘客行動は行えていない。観光資源を活用した通年型のプログラムや大人数参加型のプログラムの造成の進捗に遅れが生じている。
今後の重点化施策番号	1	説明	コロナ収束の兆しが見え始め、観光事業者の活動も活発になるものと思われ、ちのDMOが中心となって観光事業者との協力体制を構築する。そのうえで地域全体に観光客が流入する仕組みを作り、ポストコロナの観光まちづくりを推進していく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	観光を支える人材・組織の充実	やや遅れている	地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている宿泊施設等を支援する応援事業を実施。	国内におけるワクチン接種も進み、令和4年度は全国各地で国内旅行復活の動きが本格化する可能性がある。誘客宣伝、販路拡大への動きを加速させる必要がある。	推進機構が実施するプログラム造成等の事業に対し、組織の自立化(自主財源強化)を目標として支援するとともに、円滑かつ効果的な事業実施に導く。
2	多様な観光地の魅力を活かした滞在型観光の推進	おおむね順調	茅野市オリジナル商品、体験型旅行商品の造成を行うことができた。	国内におけるワクチン接種も進み、令和4年度は全国各地で国内旅行復活の動きが本格化する可能性がある。誘客宣伝、販路拡大への動きを加速させる必要がある。	引き続き推進機構によるプログラム拡充を支援し、年間を通じた提供体制を整えていく。また、推進機構が目指す滞在型観光の鍵となる古民家活用事業に対して支援していく。
3	新しい発想による観光資源の創出～観光を横軸にした産業連携、まちづくり	やや遅れている	プログラムの販売がまだ軌道に乗る前の段階であり、利用者数についてもまだまだ伸びしろがあるという段階である。	新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行のスタイルが大人数参加型から個人参加型になっている。大人数参加型の旅のスタイルが復活するまでにはもう少し時間が掛かることが予想される。個人旅行者の獲得が求められる。	引き続き推進機構によるプログラム拡充を支援し、年間を通じた提供体制を整えていく。
4	観光まちづくりと連動した観光環境整備の推進	おおむね順調	・道の駅横断歩道移設工事、横断歩道待機所設置工事、白樺湖遊歩道整備工事、登山口公衆トイレ協力金箱設置が完了。	・外国人旅行者の対応に必要なと思われるWi-Fiや多言語対応ツールなどの整備が遅れている。	・観光地の整備事業について、ちのDMOが単協の意見を取りまとめ適切に進めていく。 ・Wi-Fiや多言語対応ツール等外国人旅行者等に向けた受入環境整備について、計画的な整備や対策を検討していく。
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」